

第7回流山市補助金等審議会会議録

- 1 開催日時 平成27年12月16日(水) 午前9時30分から
- 2 場 所 流山市役所第2庁舎3階302会議室
- 3 出席委員 山口会長、西村副会長、川勝委員、廣田委員、光川委員、大久保委員、中村委員
- 4 欠席委員 なし
- 5 事務局 手嶋財政部長、安井財政部次長兼財政調整課長、福吉課長補佐、村山主査、加藤臨時職員
- 6 傍聴者 なし
- 7 議 題
 - (1) 答申(案)について
 - (2) その他
- 8 配布資料
 - (1) 日程表
 - (2) 答申(案)

開 議 9時30分

(山口会長)

ただいまから、第7回流山市補助金等審議会を開催いたします。

本日の会議は、出席7名、全員出席ですので、会議は成立していることをご報告します。

また、本審議会は、公開としておりますので、あらかじめご了解願います。

前回の審議会で答申書(案)の協議を行い、意見等をまとめ、訂正しました。本日は、「答申書(案)について」を議題として、進めてまいります。

はじめに、事務局から配付資料等について説明をお願いします。

(事務局)

本日の配布資料は、日程表と前回の審議内容を会長と副会長で修正していただいた答申(案)です。

(山口会長)

それでは、早速、議題1「答申書(案)について」です。

前回の審議会で審議した部分と、事務局と確認して訂正した部分もありますので、ご説明いたします。

目次の3(2)「補助金等個別評価一覧」→「新規及び増額要求補助金等個別評価」
ページ「6～15」→「7～15」

2ページ、平成27年度補助金等予算要求内訳の確認を事務局にお願いし、市単独補助金等と国・県補助金等の件数と補助金額を訂正しました。

(注1)「6月補正の2件」→「6月補正の国・県補助金等2件」

「コミュニティ助成事業補助金(建設費補助)」→「コミュニティ助成事業補助金(建設費)」

「コミュニティ助成事業補助金(活動助成)」→「コミュニティ助成事業補助金(活動費)」

(注2)流山市国・県文化財保存事業補助金「1,000万円」→「1,000千円」

2ページの金額等を訂正したことにより、1ページの本文を訂正しました。

総件数での増減、市単独補助金等「(減)1件」→「(増)2件」

国・県補助金等「(増)1件」→「(減)2件」

市単独補助金「15百万円増」→「30百万円増」

国・県補助金等「191百万円増→176百万円増」

3ページ、「ポイントカード支援事業費補助金」→「ポイントカード事業補助金」以降もこれに訂正しました。

②、「約1,000万円超」→「1,000万円超」

「141.597千円」→「141,597千円」(ドットをカンマに修正)

③、「○国・県補助金等 1件37,589千円 ・地域密着型サービス等施設整備事業補助金」を追加しました。

④、「・流山市国・県文化財保存事業補助金(前年度補正予算計上)△1,000千円」を追加しました。

⑤、「・コミュニティ助成事業補助金(建設費)〈前年度補正予算計上〉△8,100千円」「・コミュニティ助成事業補助金(活動費)〈前年度補正予算計上〉△1,400千円」を追加しました。

4ページは、次のようにしました。「平成28年度予算要求額と平成27年度予算額との比較で、「市単独補助金等」が30百万円の増額となっていますが、その主な要因は、上記②の「私立保育所整備費補助金(賃貸物件市単独補助分)」の67百万円の増及び③の「障害者福祉施設整備事業補助金」の15百万円の増であり、これらを除くと△52百万円の減額となっており、全体的には圧縮された内容の予算要求となっています。一方、「国・県補助金等」は、前年度との比較で176百万円と大幅な増額となっています。ただ、これを前年度当初予算額(1,709百万円)と比較してみますと、約39百万円程度の増額となっています。これは、前年度補正予算にお

いて、「私立保育所運営事業補助金」が子ども・子育て支援新制度の施行に伴い、延長保育促進事業（基本分）、保育所分園推進事業、保育士等処遇改善臨時特例事業の三事業が児童運營業務委託料に組み込まれこと等により補助金等予算額が大幅減額（△180百万円）となったことが大きな理由<（2）表の（注）3参照>であります。が、平成28年度予算要求では、その減額に匹敵する上記②の「私立保育所整備費補助金」の大幅増額要求及び③の「地域密着型サービス等施設整備事業補助金」の要求等があるため、結果として前年度に比較して176百万円の増額となっています。」と、しました。

5 ページ、12月9日（水）「答申書」について協議→「答申案」について協議

8 ページ、政務活動費、総合評価「B」→総合評価「A」「10月分」→「10ヶ月分」「12月分」→「12ヶ月分」

11 ページ、増額は補助対象施設の増加「（新設3所、既存分所2所）」→「（新設3園、既存分所2園）」

15 ページ、おわりに、の部分、「全体としては大きく改善されてきているもの」→「全体としては改善されてきているもの」

国・県補助金等の増額が「191百万円」→「176百万円」

以上のように西村副会長と相談、前回の答申（案）を訂正しました。

次に、事務局に確認してもらいました。

7 ページ、農業水産業の振興に関する補助金（認定農業者支援事業）、評価コメント覧、「資材の調達等は基本的には自立で行うべきものである」→「資材の調達等は基本的には自力で行うべきものである」

9 ページ、身体障害者住宅改造費助成金、評価コメント覧、「身体障害者及びその家族の日常生活の利便の向上」→「身体障害者及びその家族の日常生活の利便性の向上」

11 ページ、私立保育所整備費補助金（賃貸物件市単独補助分）、評価コメント覧、「助成制度の構築等国・県を巻き込んだ」→「助成制度の構築等、国・県を巻き込んだ」

15 ページ、「平成28年度補助金等予算要求額は平成27年度予算に」→「平成28年度補助金等予算要求額は、平成27年度予算に」

以上のように、訂正をした方が良いのではないかと事務局からの意見がありました。

10 ページ、障害者福祉施設整備事業補助金、評価コメント覧、「市内唯一の社会福祉法人である「まほろばの里」から」→「市内唯一の社会福祉法人である「まほろばの里」より」

と、訂正をした方が良いのではないかと、もう1点事務局からの意見があります。

（事務局）

「市内唯一の社会福祉法人である「まほろばの里」より」と、いう事ですが、社会福祉法人が流山市に他にもあります。市内唯一というのは、確認ミスでした。障害者支援における「市内唯一の社会福祉法人である「まほろばの里」」か市内唯一を取っ

て、「社会福祉法人である「まほろばの里」」とするか、どちらかにした方がよろしいかと思います。

(山口会長)

ご意見等をお願いします。

(西村副会長)

障害者支援における「市内唯一の社会福祉法人である「まほろばの里」」にした方が良いと思います。

(山口会長)

このように直してよろしいですか。

〈全員了承〉

(山口会長)

ここは、そのように直します。

他にご意見等がありますか。

(川勝委員)

農業産業の振興に関する補助金で、今まで、「自助努力」という表現をしていたので、「自力」は強く感じましたが、ここでは、「自力」で良いかと思います。

(山口会長)

「自力」でよろしいですね。

財政部長から、11ページ、私立保育所整備費補助金（賃貸物件市単独補助分）、評価コメント覧、「子育てにやさしい街づくりを標榜する本市」の「標榜」という表現は、どうかという事です。

(手嶋財政部長)

やわらかく言えば目指すという事ですね。

(山口会長)

「標榜」に代わる良い言葉がありますか。

(川勝委員)

目指すでは、弱い気がします。

市民に対しての良い表現はありませんか。

(手嶋財政部長)

現在進行形でもありますので、「推進」が良いかと思います。

(川勝委員)

「推進」の方が落ち着きます。

(山口会長)

それでは、「推進」にしたいと思います。

よろしいですか。

〈全員了承〉

(山口会長)

以上のように訂正し、市長答申に臨みたいと思います。

(事務局)

来年度の審議会は、今年度と同じ日程で11月から12月にかけて水曜日の午前中、平成29年度の補助金についての審議を予定しています。

よろしくお願ひします。

(山口会長)

これをもちまして、本日の会議は終了とします。

答申日は、12月24日(木) 11時からです。

ありがとうございました。

閉 議 10時10分

流山市補助金等審議会
会長 山口 今朝勝